

横須賀西海岸 神奈川県

Yokosuka West Coast, KANAGAWA



長者ヶ崎の絶景。中央に江の島、さらにその奥には箱根連山、そして左側には頂ぎに雲がかかる富士山がうっすら伺える



自ら獲ったシラスを釜揚げし直売する「平敏丸」(左下)とご主人の平野敏幸さん。「こう見えても昔は遠洋でマグロ獲ってたんだよ」と屈託ない。また地元で獲れたヒジキも歯ごたえがよくオススメ

関口牧場と自家製のソフトクリーム。濃厚な味とそのボリュームを求めて訪問客が絶えない



佐島にほど近い秋谷にある「新倉さんちの手づくりジャム」の店舗(上)と、穏やかな語り口でファンも多いご主人の新倉有文さん。有機野菜のジャムが名物



天神島にある佐島マリーナホテルの「ベイサイドカフェレストラン モア」。眼前に相模湾が広がる。(下)名物の「佐島産しらす御膳」



ソレイユの丘(右)。この春からは愛くるしいアルパカも出迎えてくれる



軍港の街が持つ「別の顔」

「横須賀」と言えば「軍港」を連想するだろう。そう、三浦半島の東側、東京湾沿いの派手なイメージだ。だがこの街、半島の西側には、広大な太平洋を望み山海の幸に恵まれた郷、という別の顔も備える。

御用邸で高名な葉山町と接する長者ヶ崎に向えば、眼前には綺麗な砂浜が広がる。遠くには湘南のランドマーク・江の島が相模湾にぼかりと浮かび、さらに背後では箱根連山と霊峰・富嶽が荘厳さを競う。夕陽で真紅に染まる姿はとりわけ格別で、誰もが言葉失うはずだ。

海岸沿いを走る国道134号線を南下すれば、タコとシラスで有名な佐島の漁港、そしてハマユウ自生地の北限として県の天然記念物に指定される「離島」天神島に出くわす。

とはいうものの、島は水路一本で隔てられているだけ。橋を渡れば簡単に「上陸」可能だ。さらに南下すれば間もなく、「ソレイユの丘」の観覧車が見えてくる。大洋を背景に広がる体験型公園で磯遊びもできるオートキャンプ場としても人気が高い。横須賀西海岸は魅惑が満載だ。

(文：編集部・和泉貴志／取材協力：横須賀市観光協会)